

C-4

協同組合秋田市民市場

— 情報発信力を強化し、新規顧客獲得と販路開拓を目指す。 —

掲載情報の充実と SNS 機能の活用により情報発信力を強化し、市民市場のイメージアップと集客力の向上及び売上増加を目指す。

住 所	(〒010-0001) 秋田県秋田市中通 4-7-35	U R L	http://www.akitashiminichiba.com/
電 話 番 号	018-833-1855	F A X 番 号	018-832-9000
設 立	昭和 37 年 4 月	出 資 金	404,794 千円
組 織 形 態	同業種同志型組合	地 区	秋田県
主 な 業 種	小売業	組 合 員	59 人
組 合 専 従 者	12 人		

○ 背景と目的

「秋田市民の台所」として活気に溢れていた当組合も、相次ぐ大型店の出店や人口減少等による購買量の低下により、来店客や売上の減少が課題となっていた。このため、老朽化した施設の全面リニューアルに取り組むと同時に、青年部組織が中心となり組合事業への積極的なサポートを行い、新規顧客の獲得に向けた多彩な販促活動を行ったほか、地域の小・中学生に対する「食育」や生ゴミ等のリサイクル事業にも取り組んだ。

平成 19 年度には「中小企業活路開拓調査・実現化事業」（組合等 web 構築支援事業）を活用しホームページを立ち上げ、若年顧客層に向けた情報発信ツールとして運用を開始したが、小売市場としての長期低落傾向には歯止めが掛らなかった。また、地域住民を対象に実施したアンケートでは、スーパーにはない食材の取り揃えを求める声等が寄せられたこともあり、平成 26 年度には、情報発信機能の強化による来場者数の増加と、オンラインショップの拡充による売上増加を目指すこととし、ホームページのリニューアルに取り組んだ。

○ 事業・活動の内容

教育情報委員会において、ホームページの活用方法及び掲載情報について検討を重ねた結果、来場者数を増加させるため、これまでのブログに加え、Twitter や facebook 等の SNS 機能を追加し、組合の情報発信機能を拡大した。

また、オンラインショップの販売促進のため、トップページで市場らしい鮮度情報を提供する「旬の食材」や「おすすめ商品」をピックアップして紹介するほか、魚をさばく様子等動画による情報提供も行っている。

なお、事務局と組合の出資会社である株式会社秋田市民市場メイトが組合員に積極的に働きかけ、掲載商品の拡充や組合独自のセット商品の開発に取り組んでいるところである。

○ 成 果

掲載情報の充実と情報発信機能の強化に取り組んだ結果、アクセス数は 1 か月あたり 3 万件を超え、SNS の投稿を見て来たという県外客も見られた。また、オンラインショップの売上も、12 月は前年同月比で件数、金額ともに 2 倍以上となる等、リニューアルの効果が着実に現れている。

今後は市場で働く「人物」の紹介も行っていく予定であり、組合員の協力のもと、対面販売とオンラインショップとの相乗効果による更なる販促効果効果が期待される。



協同組合秋田市民市場ホームページ



「紅鮭(ボダッコ)」(動画の一場面)

A 地域連携による新たな事業展開

B 「成長分野」への挑戦

C 特色ある組合のホームページ活用

D 女性の登用(活躍)による事業活動の展開